



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ

上場取引所 東

コード番号 4360 URL <https://mcps.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役グループ財務戦略室長 (氏名) 吉田 誠吾

TEL 03-5931-0554

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,147	18.4	371	264.3	407	192.7	289	232.4
2026年3月期第1四半期	2,658	12.6	101	—	139	—	87	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 461百万円 (577.1%) 2026年3月期第1四半期 68百万円 (199.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	35.39	—
2026年3月期第1四半期	10.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	16,022	11,702	73.0
2026年3月期	15,303	11,301	73.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 11,701百万円 2026年3月期 11,301百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	7.50	12.50
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	
	百万円	%
通期	11,600	5.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

中東情勢に伴う原材料価格や調達環境の変動リスク、生産計画の変更可能性及び顧客需要動向などについて、足元の状況を踏まえ改めて精査致しましたが、現時点においても今後の収益動向を合理的に見通すことが困難であるため、引き続き売上高のみを開示しております。今後、合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表致します。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	8,625,000 株	2026年3月期	8,625,000 株
期末自己株式数	2027年3月期1Q	450,860 株	2026年3月期	450,860 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	8,174,140 株	2026年3月期1Q	8,105,190 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、国内の企業業績や雇用・所得環境の回復基調を維持した一方で、エネルギー価格や物価の上昇が続く中、国内外の景気は依然として回復が鈍く、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下で当社グループは、国内外の市場における顧客への取引深耕に一体となり積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの業績は、売上高は3,147百万円（前年同四半期比+489百万円、18.4%増）、営業利益は371百万円（同+269百万円、264.3%増）、経常利益は407百万円（同+268百万円、192.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は289百万円（同+202百万円、232.4%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、医薬分野は医薬中間体及び原薬の需要増加に加え、海外向けの一般化成品のスポット案件の販売が業績に貢献いたしました。電子材料分野は、一般化成品の需要が堅調に推移した他、半導体関連製品等の新規開発品の量産立ち上げが進んでおります。これらの要因により売上高及び利益ともに増加いたしました。

その結果、売上高は1,530百万円（前年同四半期比+436百万円、39.9%増）、セグメント利益は393百万円（同+137百万円、53.8%増）となりました。

②難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、一部製品では中東情勢の影響を受け、需要の低迷が見られたものの、電子材料部材や家電製品等に使用されるプラスチック用難燃剤の需要は安定的に推移いたしました。また、海外向け販売や製品における販売単価の見直しを継続的に実施することにより売上高及び利益ともに増加いたしました。

その結果、売上高は1,253百万円（前年同四半期比+58百万円、4.9%増）、セグメント利益は244百万円（同+137百万円、129.7%増）となりました。

③ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、主力の人工透析用薬剤の原料が安定した需要を維持し、また、一部製品における販売単価の継続的な見直しも実施いたしました。

その結果、売上高は363百万円（前年同四半期比△5百万円、1.5%減）、セグメント利益は41百万円（同+10百万円、34.6%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ718百万円増加し、16,022百万円となりました。これは主に、売上高増加に伴い受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。なお、固定資産については、マナック株式会社福山工場における金属管理分析ルーム・新事務所棟の竣工に伴い、建設仮勘定から建物及び構築物等への振替を行っております。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ318百万円増加し、4,320百万円となりました。これは主に、原材料仕入等に伴う買掛金が増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ400百万円増加し、11,702百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月14日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。当第1四半期は、ファインケミカル事業の販売が好調に推移したほか、海外向けスポット案件の寄与もあり、前年同四半期を大きく上回る利益水準となりました。一方で、中東情勢に伴う原材料価格や調達環境の変動リスク、生産計画の変更可能性及び顧客需要動向等、不確実な要素が依然として存在しております。加えて、一部案件における受注時期や生産計画の振れ幅を考慮した結果、今後の収益動向を合理的に見通すことが困難なため、現時点では売上高のみを開示しております。今後、合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

また、当社グループを取り巻く事業環境は、「グループ中期計画【2024－27年度】」策定時から大きく変化しており、当初想定との乖離も生じております。このような状況を踏まえ、実態に即した計画への見直し検討を進めております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,008	4,193
受取手形及び売掛金	1,804	2,126
電子記録債権	464	442
商品及び製品	2,112	2,094
仕掛品	442	416
原材料	776	789
その他	114	110
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	9,721	10,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	663	1,715
機械装置及び運搬具（純額）	675	675
土地	690	690
建設仮勘定	1,166	90
その他（純額）	170	281
有形固定資産合計	3,366	3,453
無形固定資産		
リース資産	99	92
その他	17	15
無形固定資産合計	116	107
投資その他の資産		
投資有価証券	1,809	2,056
繰延税金資産	221	158
その他	68	76
投資その他の資産合計	2,099	2,291
固定資産合計	5,582	5,852
資産合計	15,303	16,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,450	1,672
電子記録債務	83	64
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	200	63
賞与引当金	230	149
その他	826	1,104
流動負債合計	2,891	3,154
固定負債		
長期借入金	716	691
退職給付に係る負債	124	127
繰延税金負債	255	331
その他	13	14
固定負債合計	1,110	1,165
負債合計	4,001	4,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	3,438	3,438
利益剰余金	7,213	7,441
自己株式	△327	△327
株主資本合計	10,624	10,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	646	814
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	30	36
その他の包括利益累計額合計	676	849
非支配株主持分	0	0
純資産合計	11,301	11,702
負債純資産合計	15,303	16,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,658	3,147
売上原価	2,097	2,240
売上総利益	560	906
販売費及び一般管理費	458	535
営業利益	101	371
営業外収益		
受取利息及び配当金	31	35
その他	10	3
営業外収益合計	41	39
営業外費用		
支払利息	—	2
為替差損	4	—
その他	—	0
営業外費用合計	4	2
経常利益	139	407
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	138	407
法人税、住民税及び事業税	27	55
法人税等調整額	24	62
法人税等合計	51	118
四半期純利益	87	289
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	87	289

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	87	289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	168
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	△3	5
その他の包括利益合計	△18	172
四半期包括利益	68	461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68	461
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,094	1,194	368	2,658
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,094	1,194	368	2,658
セグメント利益	256	106	30	393

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	393
全社費用（注）	△291
四半期連結損益計算書の営業利益	101

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等に係る費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,530	1,253	363	3,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,530	1,253	363	3,147
セグメント利益	393	244	41	679

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	679
全社費用（注）	△308
四半期連結損益計算書の営業利益	371

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等に係る費用であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	84百万円	106百万円